SHOFU

ドクターにも、患者さんにも有用な ファイバーポストを導入してみませんか?

ファイバーポストを用いたレジン支台築造の臨床的有用性

■歯根破折の予防に有効である

レジンコア用コンポジットレジンやファイバーポストの弾性係数は象牙質 に近似しているため、支台歯の残存歯質に発生する応力集中が既製金属 ポスト併用レジン支台築造や鋳造支台築造に比べると起こりにくい。

そのため、過大な力が支台歯に加わった場合でも歯根破折、とくに垂直性 歯根破折の可能性が低く、たとえ破折が生じても水平的な破折で留まり、 <mark>歯を保存できるケースが多い</mark>ことが報告されている。図1

図 ■ メタルコア適用歯の歯根破折

54 の連結冠と5 のメタルコアが同時脱落した症例



レントゲン写真

抜歯された引とメタルコア 頬舌的な歯根破折が生じている

【参考】歯根破折の予防に有効な直接法

間接法の利点は、コア部分の形態付与が的確にできることで、歯肉縁下での上部クラウンのマージンを歯質に設定すること が容易である。また、合着操作も鋳造支台築造と同じ感覚で行える。

欠点は、鋳造支台築造と同様に便宜的なポスト形成や窩洞形成が必要なため、健全歯質の削除量が多くなってしまう点である。

歯根破折に対する抵抗性は残存する健全歯質量が多いほど増すといわれているので、アンダーカットが許容できて最小限 の歯質削除ですませることができる直接法の方が歯根破折防止の点で優れている。

歯根破折を防ぐためのもうひとつの方法としては、前述したように歯質と近似した物性の材料を使用して応力の集中を防ぐ ことに加え、歯質と接着させて一体化させることである。したがって、セメント層を介さずに直接歯質に接着させることが できる直接法の方が有利である。

2 審美性に優れる

- ・レジンコア用コンポジットレジンおよびファイバーポストの色調が半透明 または白色であるため、ジャケットクラウンの審美性が向上する。
- ・ 金属ポストの存在で生じる歯根部の影 (シャドー) や支台歯形成時のメタル 削片によるメタルタトゥがないため歯肉部の審美性が損なわれない。

 図2

図2 金属ポストにより生じたシャドー



鋳造支台築造では、支台歯周囲の歯肉に 審美的な問題が生じる場合がある

価格は2020年3月現在の標準医院価格(消費税抜き)です

3健全歯質の保存性に優れる

直接法の場合、アンダーカットの削除が不必要なため、歯冠部や歯根部の 健全歯質を最大限保存することができる。

金属アレルギーの患者に使用できる

オールセラミッククラウンや硬質レジンジャケットクラウンと組み合わせることでメタルフリーでの修復が可能となる。

日除去が容易である

再根管治療が必要になった時の除去削合が鋳造支台築造に比べると比較的容易であり、築造体除去時の歯根内象牙質の 過剰な削合を防止できる。

出典:田中卓男、南弘之、嶺崎良人「レジン支台築造の臨床的有用性を向上させる新規レジン支台築造システム 「ビューティコア システム | デンタルエコー vol. 169(2012.8)

ビューティコア ファイバーポスト 10入 20入



取扱い店

承認·認証·届出番号 管理医療機器 ビューティコア ファイバーポスト 歯科根管用ポスト成形品 医療機器認証番号 226AKBZX00088000